



インターネットでの情報提供	
提供予定	3月29日

平成23年3月28日		県政記者クラブ配布資料	
担当課	担当	担当者氏名	電話番号
県土整備部技術検査課	建設技術担当	岡田・梶浦	内線 3633

## 平成22年度岐阜県における公共事業の再評価・事後評価の対応方針の決定について

岐阜県では、公共事業の効率的な執行とその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、公共事業の再評価及び完了した事業の事後評価を行い、岐阜県事業評価監視委員会（以下「監視委員会」という。）の意見を伺い、今後の対応方針を決定することとしています。

この度、平成22年度監視委員会により審議された、県及び市町の12事業の再評価、県の5事業の事後評価について、監視委員会から出された意見を踏まえ、事業主体が下記のとおり対応方針を決定しましたのでお知らせします。

### 記

#### 1 監視委員会の意見及び事業主体の対応方針

##### 1) 再評価

###### 監視委員会の意見

- ・審議した12事業の再評価は適正に実施されていることを確認し、事業主体の対応方針（原案）を了承する。

###### 事業主体の対応方針

- ・再評価を行った12事業について「**継続**」※ します。  
※河川総合開発事業【水無瀬生活貯水池】は「現在の調査段階を継続」とします。

個別事業の対応方針は【別紙1、2】のとおり

なお、個別事業に対する留意・検討事項として付帯意見が出され、これについても【別紙3、4】のとおり対応します。

##### 2) 事後評価

###### 監視委員会の意見

- ・審議した5事業の事後評価は適正に実施されていることを確認し、事業主体の対応方針（原案）を了承する。

###### 事業主体の対応方針

個別事業の対応方針は【別紙5】のとおり

なお、個別事業に対する留意・検討事項として付帯意見が出され、これについても【別紙6】のとおり対応します。

## 2 再評価を実施した事業数

[事業別内訳] 県事業 6事業 市町事業 6箇所 合計 12事業

区 分	県事業		計	事業主体の対応方針
	国庫補助事業等	市町村等事業 国庫補助事業等		
農業農村整備事業	1		1	継 続
林 道 事 業	2	2	4	〃
道 路 事 業	2		2	〃
河 川 事 業	1		1	現在の調査段階を 継 続
下 水 道 事 業		4	4	継 続
合 計	6	6	12	

※ 河川総合開発事業 水無瀬生活貯水池

## 3 事後評価を実施した事業数

[事業別内訳] 県事業 5事業

区分	県事業		計
	国庫補助事業等	県単独事業	
農業農村整備事業	1		1
林 道 事 業		1	1
治 山 事 業	1		1
道 路 事 業	1		1
街 路 事 業	1		1
合 計	4	1	5



平成22年度 再評価実施箇所一覧表及び対応方針【市町事業】

【別紙2】

番号	県担当課名	市町村事業	事業主体	事業採択年度	完了予定年度	全体事業費 百万円	再評価の実施区分		事業名	路線名(地区名)	施工場所	対応方針
							再評価	再々評価				
7	森林整備課	○	恵那市	H7	H27	1,034		○	森林居住環境整備事業	大沢線	恵那市	継続
8	森林整備課	○	飛騨市	H12	H24	460		○	森林環境保全整備事業	ナガミダニ 灘見谷線	飛騨市(神岡町)	継続
9	下水道課	○	恵那市	H1	H26	6,008		○	恵那市特定環境保全公共下水道事業	岩村処理区	恵那市(岩村町)	継続
10	下水道課	○	郡上市	H4	H26	4,275	○		郡上市特定環境保全公共下水道事業	大和中央処理区	郡上市(大和町)	継続
11	下水道課	○	海津市	H2	H32	27,852		○	海津市公共下水道事業	海津処理区	海津市(海津町)	継続
12	下水道課	○	神戸町	H13	H37	15,332	○		神戸町公共下水道事業	神戸処理区	神戸町	継続
事業数計		6					2	4				

留意・検討事項及び回答（県事業：再評価）

【別紙3】

番号	担当課	事業名	意見	対応
1	農地整備課	県営水質保全対策事業 【羽島地区】	・事業の効率的な推進に努めると同時に、事業の必要性や意義を様々な観点から県民に説明し、理解が得られるよう努めること。	・工事のコスト縮減等により事業を効率的に進め、早期に事業効果を発揮できるよう努めます。 また、地元説明会はもとより、ホームページや地域の農村ウォーキング等のイベントにおいても、事業の目的や必要性、効果等について広く県民の方に説明するよう努めます。
		林道事業全般	・森林の様々な公益的な効果について研究機関を活用するなど都市部の人も含めて理解してもらえよう努力すること。 ・地元の前向きな姿勢が必要であり、事業の意義をしっかりと説明し理解を頂くよう努めること。	・森林の持つ多面的機能や森林整備の必要性について、森林研究所の研究成果を活用しながら、広報や座談会等の様々な場を通じて、広く県民や下流域の方々に理解していただけるよう努めます。 また、事業の実施にあつては、地元説明会等の場において、事業の内容のみならず、森林整備の必要性や林道事業の意義について、理解を深めていただけるよう努めます。
2	森林整備課	森林居住環境整備事業 ふるさと林道緊急整備事業 【伊自良～根尾線】	・今後、収穫期を迎える森林の木材価値の向上に期待し、計画どおり事業の推進に努めること。	・林道の整備により、今後の森林の整備や木材の伐採・搬出が効率的に行われるよう、計画的な事業の実施に努めます。
3		森林居住環境整備事業 ふるさと林道緊急整備事業 【相生～落部線】	・事業を計画どおり推進すると同時に、木材の生産・流通コストを安定的に安くできる仕組みづくりに努めること。	・今後も計画的な事業の推進に努めるとともに、木材の搬出・利用の促進のために必要な作業路網等の整備や、高性能林業機械による作業システムの導入を促進し、木材生産・流通コストの低減に努めます。
4		交通連携推進事業 社会資本整備総合交付金事業 【一般国道256号 高富バypass】	・県土の骨格幹線道路として位置付けられており、全線供用に向けて早期完成に努めること。	・東海環状自動車道高富ICの整備と進捗調整を図りつつ、コスト縮減に努め、部分供用による早期効果発現を行いながら、全線供用に向け事業を推進します。
5	道路建設課	社会資本整備総合交付金事業 【一般県道大垣江南線 小泉・西結工区】	・地元からの強い要望に加えて、費用対効果も高く、供用に向けて事業の推進に努めること。	・本事業は、安全で円滑な交通の確保や、当地域の発展に大きく寄与するとともに、西濃地域の市町からも早期完成を強く望まれていることから、コスト縮減に努め、部分供用による早期効果発現を行いながら、全線供用に向け事業を推進します。
6	河川課	河川総合開発事業 【水無瀬生活貯水池】	・今後の国の新たな基本方針や財政状況等を踏まえ、事業計画の検証に努めること。	・今後、現在の調査段階を継続しつつ、適切な時期に国のダム検証方針に基づいて検証を行い、対応方針を決定します。

## 留意・検討事項及び回答(市町事業:再評価)

【別紙4】

番号	市町村等	事業名	意見	対応
7	恵那市	森林居住環境整備事業 【大沢線】	・引き続きコスト削減に努力し、早期完成に向けて計画どおり事業の推進に努めること。	・事業の実施にあたっては、林道の開設効果がより早期に発現されるよう、コスト削減や自然環境に配慮しつつ計画的な事業の推進に努めます。
8	飛騨市	森林環境保全整備事業 【灘見谷線】	・作業路を含めた路網計画について円滑な事業の推進に努めること。 ・平成22年に稼働する中津川の製材工場への木材供給に本事業がどのように寄与するのかについて明確にしておくこと。	・路網計画については森林所有者に対し説明済みで計画ルートについては概ね了解が得られており、地元との連携体制は確立されているところです。今年度は既に作業路の一部工事に着手しており、今後も円滑な事業の推進に努めていきます。 ・中津川市における合板工場の整備により、県産材の需給量の増加が期待される場所ですが、合板工場の本格稼働後の木材流通の状況を見定めつつ、事業区域内における木材供給量の適切な把握に努めます。
		下水道事業全般	・地元の前向きな姿勢が必要であり、事業の意義をしっかりと説明し理解を頂くよう努めること。	・下水道事業の目的が生活の利便性向上だけでなく、良好な水環境の維持や創出といった公益性もあることを説明会等で十分に説明し、下水道に対して前向きな理解が得られるように努力いたします。
9	恵那市	特定環境保全公共下水道事業 【岩村処理区】	・早期に完了し、完了後の運用においてもコスト削減に努めること。	・早期に事業完了に努め、完了後の運用においても計画的な改築計画を立て、また、施設の統合等を行い一層のコスト削減を図ります。
10	郡上市	特定環境保全公共下水道事業 【大和中央処理区】	・早期に完了し、運用による成果を挙げること。	・事業が最終段階に入っており、早期に事業完了に努め、下水道事業の効果発現を図ります。
11	海津市	公共下水道事業 【海津処理区】	・下水道事業の目的が生活の利便性向上だけでなく良好な水環境の維持・創出という公益性にもあることを住民の方に理解頂き、処理場の活用がより一層進むように努めること。	・住民の方に下水道事業の目的が生活の利便性向上だけでなく、良好な水環境の維持や創出といった公益性もあることを説明会等で十分に説明し、下水道に対して前向きな理解が得られるように努力いたします。また、接続促進を図り、処理場の活用がより一層進むように努力いたします。
12	神戸町	公共下水道事業 【神戸処理区】	・今後もコストに配慮した効率的な事業の推進に努めること。	・社会情勢の変化に柔軟に対応するとともに、工法見直しや新技術等を採用し、より一層のコスト削減を図ります。



留意・検討事項及び回答(事後評価)

【別紙6】

番号	所管課	事業名	意見	対応
1	農地整備課	県営農林漁業用揮発油税 財源身替農道整備事業 【乙姫地区】	・農道整備によって、交通弱者のリスクが高くなったということにならないよう交通安全対策にも留意すること。	・事業実施にあたっては、交通量など、交通状況の変化及び地域住民等の意見を把握し、防護柵、道路照明、注意喚起の看板等安全施設の検討を行って、交通弱者の安全を確保するように留意します。
2	森林整備課	ふるさと林道緊急整備事業 【宮谷～金坂線】	・事業の意義や効果が、広く一般の方に理解されるよう努めること。	・森林の持つ多面的機能や森林整備の必要性、森林整備の基盤となる林道等の路網整備の重要性について、広報や座談会等の様々な場を通じて、広く県民や下流域の方々に理解していただけるよう努めます。
3	治山課	水源森林総合整備事業 【琴ヶ沢地区】	・事業の効果を過信せず、今後も土砂流出等の監視に努めること。	・今後も治山施設の維持・点検業務の中での情報収集等を通じ、土砂流出等の監視に努めていきます。
4	道路建設課	公共道路改築事業 【一般国道303号 川上・八草バイパス】	・交通事故のリスクに対する安全対策と併せて広域交通の利用拡大に努めること。	・警察等とも協議のうえ、安全対策について検討する。 また、広域交通の利用拡大に向け、関係市町等とともに対応策を検討していきます。
5	街路公園課	公共街路事業 地方道路整備臨時交付金事業 【都市計画道路 中濃大橋御嵩線】	・歩道橋の利用促進に努め、より一層の交通弱者の安全確保に留意すること。	・道路横断時には安全上、歩道橋を利用するよう地元並びに周辺小学校等へ周知し、より一層の交通弱者の安全を確保するとともに、歩道橋の利用促進に努めます。